

本校で育成を目指す資質・能力

課題設定能力、課題追求能力

自己理解

- 自分の弱点や苦手な分野にも目を向けさせる
- 小テストや宿題でどのくらい理解しているかを自己評価

価値付け

- 結果主義になりがち
- 行事の後の価値付けや価値の確認

基本的な知識・技能

基礎・基本

- チャレンジテストのように繰り返し指導することを明確にする(各教科)
- 説明や指示をより具体的に分かりやすく
- 何をすべきか具体的に分かりやすい説明や板書を提供する

課題意識・問題発見

- 何事に対しても課題意識が乏しい
- 課題に気付かない

見通しをもつ

- 漠然とではあるがよりよい生き方のビジョンがある
- 授業の準備ができている
- 今の学習が将来の自分にどう関わるか(役立つか、使われるか)をわかっている
- 自分が「わかる」ことで広がる世界のイメージがつかめていない
- 授業準備(気構え、身構え、物構え)
- 身近な問題を取り上げながら、生徒自身が解決していく場面の設定
- 進路(学活)生き方(道徳)について考え、学ぶ機会の充実

学力差の是正

- できる生徒ができない生徒への教え合い
- 学力の二極化
- 上位、下位の差が大きく、それぞれのレベルでの学習が授業でできていない
- みんなでできるようなろうという雰囲気を大事に
- できない生徒へのフォロー(笑わない、バカにしない)
- 学習会の企画・運営
- 定着・習熟の時間の充実

問題解決

- 主体性
- 主体的に問題を解決したり、新たな問題に取り組むことが苦手
- 問題に対してコツコツと取り組むことができない
- 自分のいる集団の状況を分析する(解決の方策を立て実践する)
- 振り返り(まとめ)→次につなげる

先を見通す力

- 見通しを立てて学ぶ生徒が少ない
- 分からないことをそのままにする

主体性、向上心

- 目標に向けて取り組もうとする
- 企画力
- 他者の考えに耳を傾け、関わろうとする意識
- 自ら課題を見つける
- 経験させる、チャレンジする雰囲気作り

- 学んだことをどのような場面で活用できるか振り返ることができている
- 分からないことについて助けを求められない
- 「自分」がない
- 将来像がない
- 精神的に弱い
- ニュースに関心ががない
- キャリア教育、進路指導の充実

コミュニケーション能力 共感的態度

- 複数で協力しうることができる
- 教え合う雰囲気
- 基本的に仲が良い
- グループ分けが上手できない
- ソーシャルスキル(協調性)

- SSTに興味関心があり、効果的
- コミュニケーションが難しい
- SSTで力をつける

学習意欲

- 学習に対して意欲的に取り組む
- 前向きに学ぼうという気持ちがある
- 「知りたい」と思う気持ちが強い
- 理解すると繰り返し頑張ろうとする
- 合唱コン後の歌う意欲増
- 目標に向かって努力する
- 「なぜできなかったのか」など、問いかけの工夫を工夫する

かかわり

- 協調性
- 主体的な活動をサポートする力
- 友達の話を最後までしっかりと聞くことができる
- リーダー集団の意識の高さ
- フォロワーシップ(リーダーの期待に応えようとする)
- 自主性
- 日常レベルのお互いの声掛けが少ない
- 人間関係や部活の悩み
- フォロワー意識の徹底
- 場面毎の声の掛け合いの日常化

他者への配慮

- 一度注意すれば、生徒同士で声を掛け合うことができるようになった
- 周りの話(仲間や教師)を最後まで聞く
- 今まで声が出せなかった生徒が少しずつたくましくなっているように感じる
- TPOに合わせた言動、自分の立場をわきまえての言動
- 相手や周りのことを考えず、本能のまま発言する
- 誰かがやってくれるとあてにして自ら動かない
- 自分の言動が他者からどのように見えるのかという視点を持ってない

成功体験をつくる

- 一度言われたことを継続できない
- 基礎・基本がどんな分野でも役に立つことを実感させたり、問題を解決する手段にさせたり
- 繰り返すことで自信をもち表現意欲をもたせる

表現意欲

- 自分のことを表現することが好きな生徒が多い
- 自分の考えを他者に伝えることができる
- 自分の考えを近くの生徒同士で交流することに慣れてきた
- 自分の得意分野で活躍しようとする
- 言葉で自分の意志を伝える力(感情で伝えようとする)
- 自分の言葉や文字で説明することは苦手

他律→自律

- 人と協力して1つのことをする
- 主体性、自ら動く等
- 個の思いや考えとなり、集団での学びに高まらない

- 自分の気持ちを相手に伝えることができる

規範意識 自己調整能力

集団規範意識

- ルール等を守ろうとする意識
- 学級帰属感(学級愛)
- 当番活動、役割への責任感
- できないことの反省はできる(書ける)
- より良くなろうという気持ちはあるが、手立てが分からない
- (一部の生徒の)生活の乱れ
- 整列、準備、用意等の声を掛け合うことができない
- 係活動のみんなのための仕事の工夫
- 学級独自の取組
- 素早く、美しく並ぶの徹底
- 廊下等の巡視
- 家庭との連携

判断力

- 自分の主張を曲げない
- 適切な判断ができない

判断力

- 質問や相談を積極的に(授業に関して)行う(授業に関して)
- 話を聞き、自分で判断し行動する力が弱い
- 周りを見て判断し行動する力

- 実験結果から考察し考えをまとめる
- データを比較して考える
- 比較、関連付け
- 学習成果を別の場面で生かす
- 語句説明が難しい

学習規律

- 当番活動等を忘れずにやれるようになってきた
- 提出物が期日に揃わない
- 提出物や物の管理(忘れ物やプリントぐちゃぐちゃ)
- 聞くときは聞く、話すべき時に話す等のけじめがつけられない
- 授業規律の徹底
- 社会や学校の基本的なルールの把握

- 学習規律は全体的にしっかりとしている
- 道具の整理整頓
- 話を聞く姿勢
- 当番活動
- 敬語が使えない
- 時間を見て行動
- 規律を守る

表現力

- 話し合いの結果を発表できる
- 発想の豊かさ(掲示物とか)
- 授業のグループ別の話し合いがスムーズに行える
- 自分の考えを上手に表現できない
- 話をもとにして互いの意見を交流しまとめるのが苦手
- 表現力
- 語彙の少なさ
- まとめを文章化(表現)
- よりよく自分の考えを表す表現方法の習得
- 発表の機会の充実
- 意見を交流し合う場の設定
- グループ別討議の活性化
- ペア交流(流れ、因果関係の説明)

情報収集能力 情報活用能力